

平成30年度 新小山市民病院 出前講座

メニューご案内



新小山市民病院では、地域の皆さまに医療についてもっと身近に感じていただくことを目的に、病院のスタッフが講師としてご希望の地域にお伺いする「出前講座」を開催しています。

専門家による健康を保つ秘訣や、いざという時に役立つ知識を学んで、日々の健康づくりにご活用ください。

新小山市民病院 事務部 総務課

— 出前講座申し込みのご案内 —

①対 象

小山市内の地域住民によるグループ、団体、学校等で10人以上の参加者が見込めること（但し、営利、宗教、政治等を目的として開催するものは除く）

②日 時

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時（年末年始、祝日は除く）

③会 場

申込者の指定する場所で小山市内

④講 座

医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、事務職等、当院職員が講師とした講座（講座一覧から選択）

※1講座概ね60分とする。

⑤費 用

無料 ※会場予約、及び会場の設営は申込者の方がご準備ください。

⑥準備いただくもの

必ず準備いただくもの：スクリーン（プロジェクターで投影可能な白い壁など）
電源・延長コード・プロジェクターを設置するテーブル

※その他準備可能なものは、申込書でお伺いします。

⑦申 込

開催日の2か月前までに所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、事務部総務課までFAX、郵送、メール、電話等で申込



新小山市民病院 出前講座事業に関するお問い合わせは・・・

事務局：新小山市民病院 事務部 総務課

TEL：0285-36-0281 FAX：0285-36-0300

メール：shin-oyama@hospital.oyama.tochigi.jp





平成30年度 新小山市民病院 出前講座



| No | テーマ | 講座名 | 講師 |
|----|------------------------|---|---------------------------------|
| 1 | 減塩（成人）について | “減塩”がもたらす若さと健康 | 予防医学センター医師 |
| 2 | 食育・減塩について （小・中学生・親） | 子どもの頃から減塩食育 | 予防医学センター医師 |
| 3 | 健康食品 | 健康食品・サプリとの上手なつきあい方 | 内科・総合診療科医師 |
| 4 | 治療の効果 | 治療の効果はどのように判定するのか | 内科・総合診療科医師 |
| 5 | 病院の選び方 | 東京の有名病院はよい病院か | 内科・総合診療科医師 |
| 6 | 人生の最終章の医療の選択 | もしもの時に、あなた、そしてご家族の選択は？ | 内科・総合診療科医師 |
| 7 | ロコモティブシンドローム | ロコモティブシンドローム（運動器症候群）と内科との関わり | 内科・総合診療科医師 |
| 8 | 医療機関の役割 | 医療機関の役割分担（機能分担） | 内科・総合診療科医師 |
| 9 | 地域での医療人育成 | 地域医療教育センターの役割 | 内科・総合診療科医師 |
| 10 | 医療費に関する情報 | 知って得する医療費助成制度 | 患者支援センター 保健師・ 医療ソーシャルワーカー |
| 11 | 当院の入・退院 | 入院から退院までの流れ | 患者支援センター 看護師 |
| 12 | 在宅医療のすすめ | 自宅で受けられる訪問診療・訪問看護 | 患者支援センター 保健師・ 医療ソーシャルワーカー |
| 13 | かかりつけ医を持っていますか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・地域完結型医療とは ・地域医療支援病院の役割について | 患者支援センター 看護師・保健師 |
| 14 | 脳卒中で倒れないために | <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中予防の啓発活動 ・脳卒中患者を寝たきりにさせないために ・早期離床の必要性を理解し、実践してみよう | 脳卒中リハビリテーション 認定看護師 |



平成30年度 新小山市民病院 出前講座



| No | テーマ | 講座名 | 講師 |
|----|----------------------|---|----------------|
| 15 | 生きる喜びは味わうことから | <ul style="list-style-type: none"> ・嚥下味覚障害とは何か？ ・お口から美味しく食べられるために日頃から行う嚥下体操と口腔環境の整え方 | 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| 16 | 抗がん剤治療のウソ・ホント | <ul style="list-style-type: none"> ・がんとは ・抗がん剤とは | がん化学療法看護認定看護師 |
| 17 | がんってどんな病気？ | <ul style="list-style-type: none"> ・がん予防 ・がんになったら・・・ | 緩和ケア看護認定看護師 |
| 18 | もしかしてそれは認知症の始まり？ | <ul style="list-style-type: none"> ・もの忘れと認知症の違い ・認知症の基礎知識 ・もの忘れ外来について | 認知症看護認定看護師 |
| 19 | 寝たきりの方が床ずれにならないために | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的なスキンケア (乾燥肌への対抗策・床ずれ予防のための) ・在宅で必要なポジショニングや体位変換の実際 ・褥瘡ケア方法 DESIGN-R 評価方法 外用薬とドレッシング 褥瘡に対する治療方法の選択 | 皮膚・排泄ケア看護認定看護師 |
| 20 | ストーマケアについて | <ul style="list-style-type: none"> ・ストーマケア方法 晩期合併症の種類とケア方法 日常生活におけるケア方法 | 皮膚・排泄ケア看護認定看護師 |
| 21 | 女性にとってのシンボル乳がん予防について | <ul style="list-style-type: none"> ・乳がんについて ・乳がん検診の重要性 ・乳がん治療最前線 | 乳がん看護ケア認定看護師 |
| 22 | 誰にでも出来る感染対策！！ | <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策の基本について 洗い残しのない手洗い方法 正しいマスクの着脱方法 嘔吐物の処置方法 | 感染管理認定看護師 |
| 23 | 一次救命処置 | <ul style="list-style-type: none"> —あなたの手で救える命があります— 誰でもできる胸骨圧迫法とAEDの蘇生法とは？ | 集中ケア看護認定看護師 |
| 24 | ワンポイント介護法 | 家庭でもできる介護のポイント | 看護部 介護福祉士 |



平成30年度 新小山市民病院 出前講座



| No | テーマ | 講座名 | 講師 |
|----|-------------|--|----------------------|
| 25 | 転倒（ころぶこと） | 高齢者の入院に伴うリスク | 医療安全対策部 医療安全管理室長 |
| 26 | 医療メディエーターとは | 病院での医療メディエーションの役割とは？ | 医療安全対策部 医療保安室職員 |
| 27 | 運動器障害を学ぶ | ロコモティブシンドローム（運動器症候群） | リハビリテーション部門 理学療法士 |
| 28 | 運動療法の効果 | 糖尿病の運動療法 | リハビリテーション部門 理学療法士 |
| 29 | 食事介助の注意点 | 嚥下障害者への食事介助 | リハビリテーション部門 言語聴覚士 |
| 30 | 生活習慣病対策 | 生活習慣病予防・改善のための食事療法 | 栄養管理部門 管理栄養士 |
| 31 | 放射線検査 | 放射線検査の豆知識 | 放射線部門 放射線技師 |
| 32 | 寄附と税制 | ご寄附の受入れについて 地方独立行政法人への寄附は税額控除が受けられます！ | 事務部経理課職員 |



新小山市民病院 出前講座 申込書

平成 年 月 日

新小山市民病院長 様

団 体 名 _____
 代 表 者 _____
 代表者住所 _____
 電 話 _____

次のとおり、新小山市民病院出前講座を申込みます。

| | | | | |
|-----------------------------------|--|--------------------------|------|-----|
| 希望日時 | 第1希望 | 平成 年 月 日 () | 時 分～ | 時 分 |
| | 第2希望 | 平成 年 月 日 () | 時 分～ | 時 分 |
| | 第3希望 | 平成 年 月 日 () | 時 分～ | 時 分 |
| 開催場所 | | | | |
| 講座名 | No. | | | |
| 予定人数 | 人 | 小学生・中学生・PTA・成人・高齢者・他 () | | |
| 参加者の平均年齢 | | | | |
| 準備可能なもの (○をつけてください。) | ・プロジェクター ・マイク ・大型テレビ ・その他 () | | | |
| 講座に対する要望、具体的に聞きたいこと等があれば、ご記入ください。 | | | | |

| | | | | |
|-----|-----|------|-------|--------|
| 受 付 | 受付課 | 受付者名 | 講師へ連絡 | 申込者へ連絡 |
| | | | | |

※ 太枠内をご記入の上、新小山市民病院 事務部 総務課へご提出ください。

新小山市民病院 出前講座 許可証

平成 年 月 日

団体名 _____

代表者 _____様

新小山市民病院長

次のとおり申請された新小山市民病院出前講座の開催を許可します。

| | | | |
|------------|-------------------------------------|-----|-----|
| 実施日時 | 平成 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 | | |
| 開催場所 | | | |
| 講座名 | No. | | |
| 講師名 | | | |
| 申請者が準備するもの | ・スクリーン ・電源 ・延長コード ・プロジェクターを設置するテーブル | | |
| 事務局よりご連絡 | | | |
| 出前講座事務局 | 担当課 | 担当者 | 連絡先 |
| | | | |

新小山市民病院 出前講座 報告書

平成 年 月 日

新小山市民病院長 様

団 体 名 _____
 代 表 者 _____
 代表者住所 _____
 電 話 _____

次のとおり、新小山市民病院出前講座の報告をいたします。

| | | | | |
|-------------------|-----------------------|--------------------------|-------|--------|
| 実施日時 | 平成 年 月 日 () 時 分～ 時 分 | | | |
| 開催場所 | | | | |
| 講座名 | No. | | | |
| 講師名 | | | | |
| 参加人数 | 人 | 小学生・中学生・PTA・成人・高齢者・他 () | | |
| 参加者からの ご意見・ご感想 | | | | |
| 講師からの感想 | | | | |
| 受 付 | 受付課 | 受付者名 | 講師へ報告 | 講師から提出 |
| | | | | |

※ 太枠内をご記入の上、新小山市民病院 事務部 総務課へご提出ください。